

スペシャルエコ・ツアー 第4弾

添乗員同行

マカイバリ茶園訪問と シツキム・ダーズリンの旅

● 旅行期間 ●

2009年4月21日(火)
～ 4月30日(木)
: 10日間

● 旅行代金 ●

328,000円

● 募集人員 ●

20名様

(最少催行人員10名様)



【マカイバリでの茶摘み風景】



【ホームステイ先の子供たち】

● 協 力 ●

(有)マカイバリジャパン

● 旅行企画・実施 ●

(株)大陸旅遊

マカイバリ茶園主 S.K.バナジー氏より

皆様のマカイバリ
茶園への訪問を心
よりお待ちしております。



茶園主のS.K.バナジー氏はマハラジャ（藩主）の息子なので「ラジャ」の名で呼び親しまれています。英国の大学で学んだバナジー氏は家業の茶園を継ごうとした頃、ダージリンの茶園が農業や化学肥料でやせていっていることに衝撃を受けました。ダージリンには80ほどの茶園がありますが、農業によって土は痛み、生産量も停滞か減少傾向にあるのです。

自然を愛するマハトマ・ガンジーを尊敬するバナジー氏は無農薬農法を学び、ルドルフ・シュタイナーの思想に強くひかれ、バイオダイナミック農法を取り入れたのです。

バナジー氏の理想は、自然との調和の中で茶栽培を行なうことです。農作物を育む土地は「セルフサステナブル」、つまり自立維持可能でなければならないと考えます。そのため農薬、殺虫剤、除草剤を使わず、牛糞、油かす、枯葉などの有機肥料や自然殺虫剤を用いるのです。

日程

月日曜	都 市 名	時 刻	交 通 機 関	日 程	食 事
1 4/21 (火)	成田空港発 バンコク着	10:50 16:05	N H 9 5 3 専 用 バス	午前：成田発全日空にてバンコクへ 着後、専用バスにてホテルへ ＜バンコク泊＞	朝) × 昼) 機 夕) ○
2 4/22 (水)	バンコク " 発 コルカタ " 発 バグドグラ着 ガントク	09:20 10:20 12:10 13:10	専 用 バス 9 W 0 6 5 9 W 6 1 7 専 用 車	朝：専用バスにて空港へ 午前：ジェットエアウェイズにてコルカタへ 着後、インド入国手続きおよび乗り換え手続き 昼：国内線にてバグドグラへ 午後：専用車に分乗し旧シッキム王国のガントクへ（約5時間） ＜ガントク泊＞	朝) ○ 昼) 機 夕) ○
3 4/23 (木)	ガントク		専 用 車	終日：ガントク市内観光 展望台、ルムテック僧院、黄金仏塔、ナムギャルチベット 学研究所、エンチェ僧院 ＜ガントク泊＞	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
4 4/24 (金)	ガントク ダージリン		専 用 車	午前：フリータイム 午後：専用車にてダージリンへ ＜ダージリン泊＞	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
5 4/25 (土)	ダージリン		専 用 車	終日：ダージリン市内観光 ヒマラヤ登山学校、グーム僧院、チベット難民キャンプ、 動物園 ＜ダージリン泊＞	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
6 4/26 (日)	ダージリン カーション マカイバリ		トイトレイン 専 用 車	午前：ユネスコ世界文化遺産のトイトレイン体験乗車 着後、専用車にてマカイバリ茶園へ ＜マカイバリ／ホームステイ泊＞	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
7 4/27 (月)	マカイバリ		ジ ー ブ	終日：マカイバリ茶園に滞在 茶園で行われている有機栽培や茶摘の様子を見学 ＜マカイバリ／ホームステイ泊＞	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
8 4/28 (火)	マカイバリ バグドグラ コルカタ	13:45 14:45	専 用 車 9 W 6 1 8 専 用 バス	午前：専用車にてバグドグラへ（約2時間） 午後：国内線にてコルカタへ 着後、簡単なコルカタ市内観光 （車窓よりビクトリア記念堂、チョーロンギー通り その後、ホテルへ ＜コルカタ泊＞	朝) ○ 昼) ○ 夕) ○
9 4/29 (水)	コルカタ " 発 バンコク着	11:55 16:15	専 用 バス 9 W 0 6 6 専 用 バス	午前：専用バスにて空港へ 昼：ジェットエアウェイズにてバンコクへ 夕刻：バンコク着後、専用バスにてホテルへ ＜バンコク泊＞	朝) ○ 昼) 機 夕) ○
10 4/30 (木)	バンコク発 成田空港着	08:40 16:20	N H 9 5 4	朝：全日空にて帰国の途へ 午後：成田着、入国通関後、解散	朝) 機 昼) × 夕) ×

※上記日程は現地事情等により変更となる場合がございます。

時間帯のめやす

早朝／04：01～06：00

午後／13：01～16：00

朝／06：01～08：00

夕刻／16：01～19：00

午前／08：01～11：00

夜／19：01～23：00

昼／11：01～13：00

深夜／23：01～04：00

参加要項

1. 旅行期間：2009年4月21日(火)
～4月30日(木) 10日間
2. 旅行代金：お一人様 328,000円
3. 募集人員：20名様(最少催行人員 10名様)
4. 申込方法：添付の申込書にご記入の上、申込金50,000円を添えて下記へお申込み下さい。
申込書はファクシミリでも承ります。申込金については下記口座もしくは現金書留にてお支払い下さい。
<申込先> ★ 株式会社 大陸旅遊
 160-0023 東京都新宿区西新宿5-5-6
 第二ダイヤモンドビル2階
 担当：大塚/加藤
 TEL：03-3376-2511
 FAX：03-3376-5280
<振込口座> ★ 三菱東京UFJ銀行
 新宿中央支店
 普通預金：3 2 6 4 5 8 1
 □ 座 名：株式会社 大陸旅遊
 力) タイリクリョウウ
5. 申込み切：2009年3月19日(金)
6. 残 金：ご出発の1ヶ月前までに上記口座にお振込下さい。
7. 一人部屋追加料金：54,000円
 (ただし、マカイバリ茶園でのお一人部屋はご用意できませんのでご了承下さい。)
 ※ マカイバリでは近郊のツーリストホテルに宿泊することも可能です。追加料金等詳しくはツアー担当者までお問合せください※

8. その他：旅行代金の他に下記費用が必要です。
 ① 渡航手続き手数料4,200円 ※希望者のみ
 ② インド査証実費
 1,935円(愛知・岐阜・福井以东及び沖縄在住の方)
 2,435円(滋賀・三重・京都以西在住の方)
 および取得手数料 10,500円 ※希望者のみ
 ③ 成田空港施設使用料 2,040円
 ④ インド空港税 700円
 ⑤ バンコク空港税 5,000円
 ⑥ 航空保険料/燃油付加料金 45,000円
 (航空会社の事情により変更となる場合がございます。)
9. 利用航空会社：国際線/全日空(NH),
ジェットエアウェイズ(9W)
10. 利用予定ホテル：下記または同等クラス
 バンコク ● ナライホテル、ツインタワー
 マカイバリ ● ホームステイまたは ツーリストバンガロー
 コルカタ ● ビアレスイン、ヒンダスタン
 ガントク ● ロイヤルプラザ
 ダージリン ● フォーチュンリゾートセントラル
11. 食事回数：機内食を除き
朝食8回、昼食6回、夕食9回付き
12. 添 乗 員：成田空港よりご帰国まで同行いたします

※ 今回のご旅行にはインド査証はもとよりシッキム入域許可の取得も必要となります。
 また、タイは無査証で入国できますが旅券の残存有効期間が入国時6ヶ月以上必要となりますのでご確認ください。
 詳しくはツアー担当者までお問合せください。

訪問地ご案内

【コルカタ】

インド最大の都市。デリーをこの国の首都とし、ムンバイを主要な産業都市とするなら、コルカタは知性の都といえるでしょう。世界的に名の知れた詩人や思想家、映画監督などがこの地から輩出されています。

【ガントク】

シッキム州の州都で標高1,547mに位置しています。もとはチベット系の旧シッキム王国で1975年からインドの22番目の州となりました。ヒマラヤの眺望でも有名で天気が良ければカンチェンジュンガの赤く染まる雄姿がご覧になれます。

【ダージリン】

コルカタから北へ約500km、標高2,134mに位置しています。イギリス人が避暑地として開発したこの町は植民地時代の名残を留める古めかしい洋館や教会、学校も多く、斜面に広がる大規模な茶園とあわせダージリンを象徴する風景となっています。

インド豆知識

気 候：4月のマカイバリ茶園は、日中は暖かな陽気ですが、朝晩は長袖のカーデガン等が必要です。

時 差：日本より3時間30分遅れ(日本が正午の時、インドは午前8時30分)

通 貨：ルピー(1ルピーは約2円)

電 圧：220ボルト 50ヘルツ

日本用の電化製品をお使いになるには変圧器とインド用プラグが必要となります。

飲料水：水道水は飲まないように。現地でミネラルウォーターをご購入下さい。

マカイバリ茶園

●自然と人間が調和する世界●

マカイバリ茶園は、1859年にインド西ベンガル州ダージリンに創立された、ダージリン地方で最も長い歴史をもつ茶園です。

4代目マカイバリ茶園主であるS.K.バナジー氏は、ダージリンの茶園が農薬や化学肥料で痩せていることに衝撃を受け、彼がマカイバリ茶園を継いだ1970年以降、670haあるマカイバリ茶園のすべての敷地は、マハトマ・ガンジーの無農薬農法、ルドルフ・シュタイナーのバイオダイナミック農法が取り入れられ、その後現在にいたるまで、マカイバリ茶園では約30年以上にわたり化学肥料を一切使わず、太陽・水・空気・土・動植物すべてが互いに関連・調和しあった環境の中で茶栽培を行なっています。



参加申込書

株式会社 大陸旅遊 御中

【090421P001 マカイバリ茶園】

別紙 取引条件説明書面に記載の旅行条件及び旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等その他への個人情報の提供について同意の上、以下の旅行に申し込みます。

(フリガナ) 氏 名	旅券に記載のローマ字氏名		男 ・ 女	生 年 月 日	昭和 平成	年 (西暦 (満 才)	日 生 年)
(フリガナ) 住 所	〒 -				TEL FAX 携 帯	() () ()	
本 籍 地	抄本通りにご記入下さい						
職 業	勤務先名		役職		勤務先への連絡は		
	所在地 〒 -		TEL ()		可・不可		
留守宅連絡先	氏名	続柄	連絡先	住 所 〒 -	TEL ()		
同 室 希 望	ある () さんと) ない) 一人部屋希望 (別途費用を申し受けます)						
渡 航 手 続	依頼する (別途費用を申し受けます)		依頼しない		※ 出入国関係書類作成代行 ※		
査 証 手 続	依頼する (別途費用を申し受けます)		依頼しない		※ インドビザおよびシッキム入域許可取得代行 ※		
旅 行 保 険	希望する		希望しない		トラベルローン	希望する) 希望しない	
インド査証申請 時の必要事項	(ふりがな) 父親氏名			(ふりがな) 配偶者氏名			
旅 券	旅券番号	発行年月日		年	月	日	

※この度のご旅行には旅券の残存有効期間は2009年10月末日まで必要です。
 ※インド査証の取得には写真 (5cm×5cmもしくはパスポートサイズ) が1枚必要です。
 ※この度のご旅行にはシッキム入域許可の取得が必要です。

ご旅行条件 (要約) お申し込みの際には、必ず別紙の旅行条件書をお読み下さい。

このご旅行は株式会社大陸旅遊 (〒160-0023東京都新宿区西新宿5-5-6 観光庁長官登録旅行業第1399号 以下当社といいます) が企画・募集し実施する企画旅行で、お客様は当社と募集型企画旅行契約 (以下「旅行契約」といいます。) を締結することになります。契約の内容、条件はこのパンフレット、旅行条件書、出発前にお渡しする確定日程表及び当社旅行契約約款によります。

1 旅行のお申し込み
お申し込みの際には予約申込書に申込金5万円を添えてお申し込みいただきます。(申込金は旅行代金の一部に繰り入れます)
2 旅行代金のお支払い
旅行代金は30日前迄に全額お支払いいただきます。

3 旅行代金に含まれている経費
(旅程日程に明示した次の費用は旅行代金に含まれています)

- 利用運送機関の運賃・料金
- 宿泊料金 (原則として2人部屋に2人の宿泊で、バス付きを標準とします)
- 食費: 機内食を除き朝8回、昼6回、夕9回付 (税・サービス料を含む)
- 観光料金 (旅程表に明示されているバス料金、ガイド料金、入場料金等)
- 手荷物運搬料金 (原則として、利用航空会社の規定重量、容積、個数の範囲内)
- 添乗員が同行する場合は同行経費及び付帯サービス
- 団体行動中の税金サービス料およびチップ
- *上記の経費は、旅行者の都合により一部利用されない場合でも払戻しいたしません。
- 4 旅行代金に含まれていない経費 (その一部を例示します)
- 旅行日程に明示されていない飲食料金及びそれにもなう税、サービス料、チップ
- 渡航手続諸費用 (旅券印紙代、予防接種料金等)
- 渡航手続手数料
- インド査証実費 ●インド査証取得手数料
- 航空保険料、燃油付加料金

- インド・タイ空港税 ●成田空港施設使用料
- 航空会社の規定範囲を超える超過手荷物料金
- 2個以上の地上手荷物運搬料金およびゴルフバック等の特殊手荷物運搬料金
- クリーニング代、電報、電話料金、飲食代、記念写真、その他個人的な諸費用とそれにかかる税金、サービス料およびチップ
- おみやげ品および持ち込み品にかかる関税等
- お客様の傷害、疾病に関する医療費用、入院費および任意の海外旅行傷害保険
- その他

5 取 消 料
お申し込みの後、お客様の都合でご旅行を取消される場合には、次の取消料を申し受けます
☆旅行開始日の30日前から3日前までに解除した場合、・・・・・・旅行代金の20%
☆旅行開始日の2日前から当日の連絡不参加・・・・・・旅行代金の50%
☆当日の無連絡不参加・・・・・・旅行代金全額
☆旅行開始後の一部解除の場合・・・・・・旅行代金全額

* 当方の責任とならない各種ローンの取扱手続上及その他渡航手続上の事由により、旅行をお取消又は旅行内容を変更される場合は上記取消料金をいただきます。
* 旅行代金が所定の期日までに入金がなく、当社がお申し込みをお断りした場合は上記取消料金をいただきます。
* お取消時にすでに渡航手続開始又は終了している場合は、上記取消料のほかに渡航手続実費をいただきます。

6 旅行内容の変更
●当社は、天災、地震、同盟罷業、戦乱その他の不可抗力の事由及交通機関等の状況、その他の事由により当該旅行の円滑な実施をはかるため、やむを得ない場合は、お客様の承諾を得て、日程変更等旅行内容の全部又は一部を変更することがあります。
●当該旅行の出発後、前項の旅行内容の変更の場合で、お客様の承諾を得られないときは、当該旅行の添乗員又は当社の判断により変更させていただきます。

7 お客様に対する責任及免責事項
当社は旅行契約の履行に当たって、直接当社の故意又は過失によりお客様に損害を与えた場合はそのお客様が直接受けた損害を賠償する責めに任じます。但し、お客様ご自身及身廻り品に対して被られた損害損失が次の事由による場合、責任を負いません。天災、地震、戦乱、同盟罷業、海陸空における不慮の災害、交通事故、ハイジャック、盗難、詐欺、流行病、隔離、税関規制その他やむを得ない事由。自由行動中のお客様が被られた損害

8 お客様の責任
お客様の故意もしくは過失、法令もしくは公序良俗に反する行為又はお客様が当社の旅行契約の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、当社はそのお客様から損害の賠償を申し受けます。

9 そ の 他
☆当社はいかなる場合においても、再旅行の実施は行いません。
☆旅行者が所定の時刻に間に合わず搭乗、乗船、乗車できなかった場合は、旅行契約の解除をさせていただきます。

☆旅行代金は旅程表記載の国際線航空便の特別エコノミー運賃を基準としています。お客様の都合等第三者の事由により表記以外の航空会社への変更には追加料金が必要となります。

☆ご旅行条件は、平成21年1月10日を基準としておりまして、航空運賃および各種交通機関など運賃改訂並びに為替相場その他の事由により変更される場合があります。
☆参加人員がパンフレットに明示した最少限の参加人員に達しなかった場合は旅行を取り止めることがあります。但しその場合は出発日の21日前までにご連絡申し上げます。その他旅行条件にしましては、当社旅行業約款、確定日程表に記載されている旅行条件によります。

☆パンフレット作成日: 平成21年1月15日

旅行企画・実施



大陸旅遊

Tairiku Tours & Leisure Co., LTD.

株式会社

観光庁長官登録旅行業第1399号
(社) 日本旅行業協会正会員

大陸旅遊

http://www.tairikuryoyu.co.jp

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 5-5-6
第二ダイヤモンドビル 2階

TEL 03-3376-2511 FAX 03-3376-5280

E-mail: tlc@tairikuryoyu.co.jp

総合旅行業務取扱管理者: 永田政夫 担当: 大塚・加藤